発表事項

1　役員選任の認可

2　自動遷移ツール事案の再発防止策の進捗状況

3　令和6事業年度前期高齢者特別会計等の決算の承認

4　令和7年5月審査分の審査状況

5　令和7年6月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、請求件数は1.9%増加、請求点数は2.8%増加、査定件数は19.3%増加、査定点数は24.6%増加
・コンピュータチェックの拡充により、縦覧点検分の査定件数が増加

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数（A）	**7,017万件**	**+1.9%**
査定件数（B）	**104.5万件**	**+19.3%**
・単月点検分	66.0万件	+18.7%
・突合点検分	22.3万件	+11.3%
・縦覧点検分	16.1万件	+35.8%
請求1万件当たり査定件数（（B）/（A）×10000）	**148.9件**	**+17.1%**
・単月点検分	94.1件	+16.4%
・突合点検分	31.8件	+9.2%
・縦覧点検分	23.0件	+33.3%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数（C）	**1,391億4,590万点**	**+2.8%**
査定点数（D）	**4億7,622万点**	**+24.6%**
・単月点検分	3億8,769万点	+24.1%
・突合点検分	4,713万点	+29.3%
・縦覧点検分	4,140万点	+24.3%
請求1万点当たり査定点数（（D）/（C）×10000）	**34.2点**	**+21.2%**
・単月点検分	27.9点	+20.7%
・突合点検分	3.4点	+25.8%
・縦覧点検分	3.0点	+21.0%

参考：調剤レセプトの請求件数	3,848万件	(+3.0%)	単月査定件数	3.5万件	(+38.7%)
請求点数	408億7,484万点	(+6.9%)	単月査定点数	158.5万点	(+41.3%)

平日の日数	6年4月：25日	7年4月：25日	影響度：0.0%

1）突合点検に係る査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
2）縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.5万件、査定点数は155.5万点である。
3）被用者保険加入者数の対前年同月増減率は、令和7年2月で▲0.4%である。（出典：厚生労働省「最近の医療費の動向」）
4）地方単独事業の請求件数増減(45.8万件)の影響は約0.7%である。

原審査の状況【医科】

・前年同月に比べ、請求件数は1.6%増加、請求点数は2.4%増加、査定件数は21.8%増加、査定点数は24.6%増加
・コンピュータチェックの拡充により、縦覧点検分の査定件数が増加

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数（A）	**5,560万件**	**+1.6%**
査定件数（B）	**99.8万件**	**+21.8%**
・単月点検分	62.2万件	+18.1%
・突合点検分	22.1万件	+23.1%
・縦覧点検分	15.5万件	+36.7%
請求1万件当たり査定件数（（B）/（A）×10000）	**179.5件**	**+19.8%**
・単月点検分	111.9件	+16.2%
・突合点検分	39.8件	+21.2%
・縦覧点検分	27.8件	+34.5%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数（C）	**1,209億1,029万点**	**+2.4%**
査定点数（D）	**4億6,912万点**	**+24.6%**
・単月点検分	3億8,173万点	+24.0%
・突合点検分	4,706万点	+29.5%
・縦覧点検分	4,033万点	+25.0%
請求1万点当たり査定点数（（D）/（C）×10000）	**38.8点**	**+21.7%**
・単月点検分	31.6点	+21.1%
・突合点検分	3.9点	+26.5%
・縦覧点検分	3.3点	+22.0%

1）突合点検に係る査定件数・点数には医科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
2）縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.5万件、査定点数は152.5万点である。

原審査の状況【歯科】

・前年同月に比べ、請求件数は3.0%増加、請求点数は5.3%増加、査定件数は16.6%減少、査定点数は23.9%増加
・一般名処方加算の対象から対象外となった医薬品の影響により、従前0.1万件であった突合点検分の査定件数が前年同月に2.1万件と増加、その後徐々に減ったものの、本年５月審査分の査定件数は0.2万件

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数（A）	**1,458万件**	**+3.0%**
査定件数（B）	**4.7万件**	**▲16.6%**
・単月点検分	3.9万件	+28.9%
・突合点検分	0.2万件	▲90.8%
・縦覧点検分	0.6万件	+17.8%
請求1万件当たり査定件数（（B）/（A）×10000）	**32.2件**	**▲19.0%**
・単月点検分	26.4件	+25.1%
・突合点検分	1.3件	▲91.1%
・縦覧点検分	4.4件	+14.3%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数（C）	**182億3,561万点**	**+5.3%**
査定点数（D）	**710万点**	**+23.9%**
・単月点検分	596万点	+30.0%
・突合点検分	6万点	▲43.9%
・縦覧点検分	108万点	+4.4%
請求1万点当たり査定点数（（D）/（C）×10000）	**3.9点**	**+17.6%**
・単月点検分	3.3点	+23.4%
・突合点検分	0.0点	▲46.7%
・縦覧点検分	0.6点	▲0.8%

1）突合点検に係る査定件数・点数には歯科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
2）縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.017万件、査定点数は3.0万点である。

DPC電子レセプトの原審査における審査返戻状況

・前年同月に比べ、受付件数は4.8%増加、返戻件数は26.8%増加、受付1万件当たり返戻件数は20.9%増加

受付・審査返戻件数

	件数	対前年同月伸び率
受付件数（A）	**49.5万件**	**+4.8%**
審査返戻件数（B）	**1.0万件**	**+26.8%**
受付1万件当たり返戻件数 （（B）/（A）×10000）	**209.3件**	**+20.9%**

受付・審査返戻点数

	点数	対前年同月伸び率
受付点数（C）	**344億6,682万点**	**+8.1%**
審査返戻点数（D）	**14億7,637万点**	**+25.2%**
受付1万点当たり返戻点数 （（D）/（C）×10000）	**428.3点**	**+15.8%**

保険者再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は6.3%減少、査定件数は3.2%増加、査定点数は9.4%減少

再審査処理・査定件数

医科・歯科計	件数	対前年同月伸び率
処理件数	84.1万件	▲6.3%
査定件数	19.5万件	+3.2%
原審査請求1万件当たり査定件数	26.2件	+0.1%

医科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	81.3万件	▲6.1%
査定件数	18.5万件	+4.1%
原審査請求1万件当たり査定件数	31.0件	+1.1%

歯科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	2.8万件	▲12.7%
査定件数	1.0万件	▲10.9%
原審査請求1万件当たり査定件数	6.6件	▲14.4%

再審査査定点数

医科・歯科計	点数	対前年同月伸び率
査定点数	9,616万点	▲9.4%
原審査請求1万点当たり査定点数	6.6点	▲11.0%

医科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	9,341万点	▲9.3%
原審査請求1万点当たり査定点数	7.4点	▲10.4%

歯科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	276万点	▲14.0%
原審査請求1万点当たり査定点数	1.5点	▲18.7%

1）査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
2）原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

制度別再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は6.3%減少

	再審査処理件数	構成割合	対前年同月伸び率	査定件数	対前年同月伸び率	再審査処理件数に対する査定件数の割合	査定点数	対前年同月伸び率
合計	84.1万件	100.0%	▲6.3%	19.5万件	+3.2%	23.2%	9,616万点	▲9.4%
協会・船員	17.7万件	21.1%	▲16.7%	6.7万件	▲12.2%	37.7%	6,371万点	▲14.5%
健保組合	45.1万件	53.6%	▲1.6%	8.1万件	+15.5%	18.0%	2,031万点	+4.6%
共済組合	12.5万件	14.9%	▲8.8%	2.2万件	+13.2%	17.3%	498万点	▲3.1%
その他各法	8.7万件	10.4%	▲1.9%	2.5万件	+8.4%	28.8%	715万点	+0.6%

	原審査請求件数	構成割合	原審査請求1万件当たり査定件数	対前年同月伸び率	原審査請求点数	構成割合	原審査請求1万点当たり査定点数	対前年同月伸び率
合計	7,434万件	100.0%	26.2件	+0.1%	1,448億点	100.0%	6.6点	▲11.0%
協会・船員	3,001万件	40.4%	22.3件	▲14.7%	563億点	38.9%	11.3点	▲16.5%
健保組合	2,150万件	28.9%	37.8件	+11.9%	361億点	25.0%	5.6点	+2.4%
共済組合	798万件	10.7%	27.1件	+10.0%	131億点	9.1%	3.8点	▲5.0%
その他各法	1,485万件	20.0%	16.9件	+4.7%	392億点	27.1%	1.8点	+0.1%

原審査請求件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）である。

医療機関再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は5.2%増加、復活件数は0.4%減少、復活点数は20.6%増加

再審査処理・復活件数

	件数	対前年同月伸び率
再審査処理件数	**1.9万件**	**+5.2%**
復活件数	**0.6万件**	**▲0.4%**
原審査請求1万件当たり復活件数	**0.9件**	**▲3.5%**

再審査復活点数

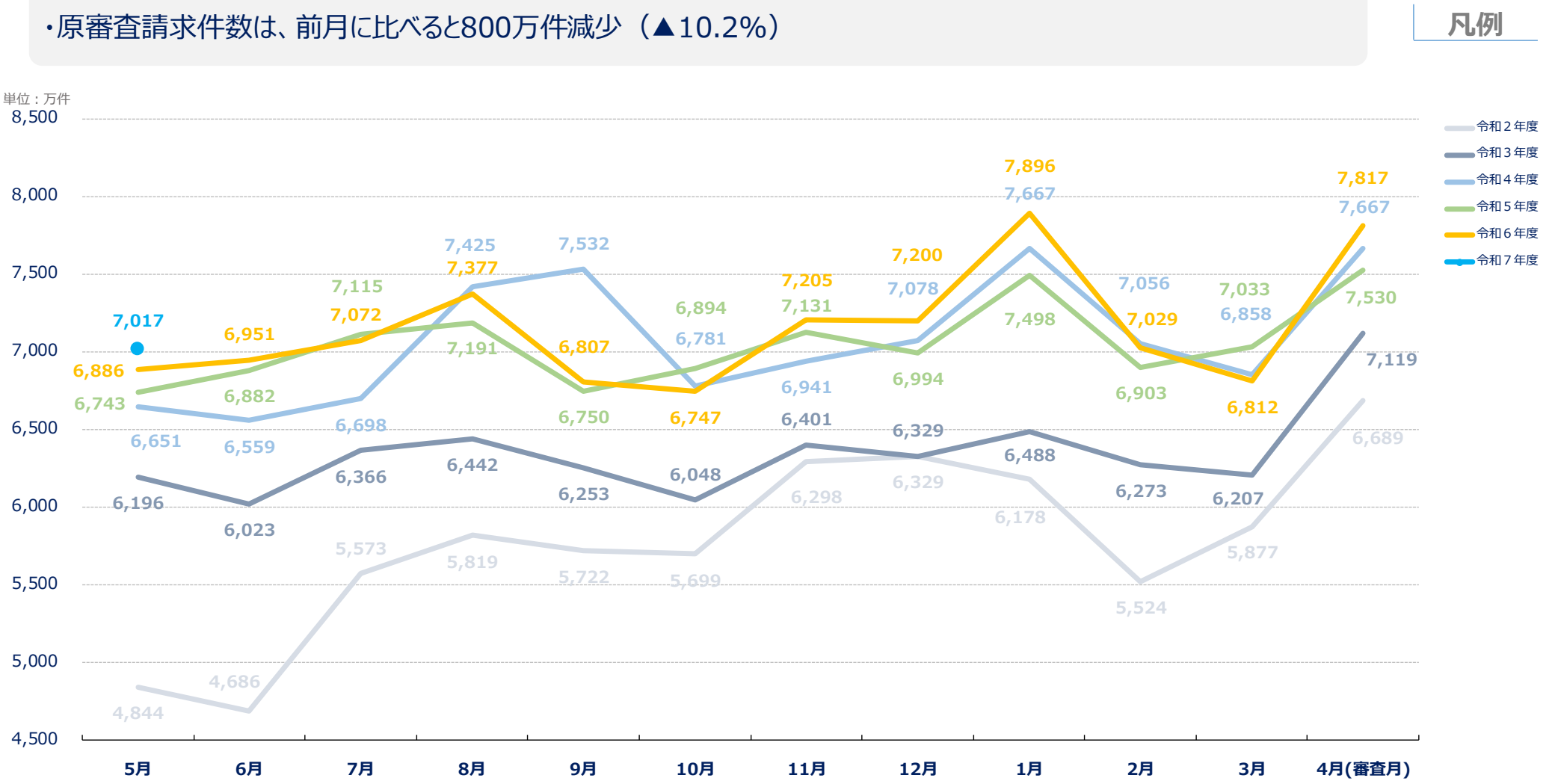
	点数	対前年同月伸び率
復活点数	**1,798万点**	**+20.6%**
原審査請求1万点当たり復活点数	**1.2点**	**+18.5%**

1）医療機関再審査における「復活」とは、査定レセプトに対し医療機関から取消請求があり、同請求どおり査定取消となったものである。

2）医療機関等における原審査請求1万件（点）当たり復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

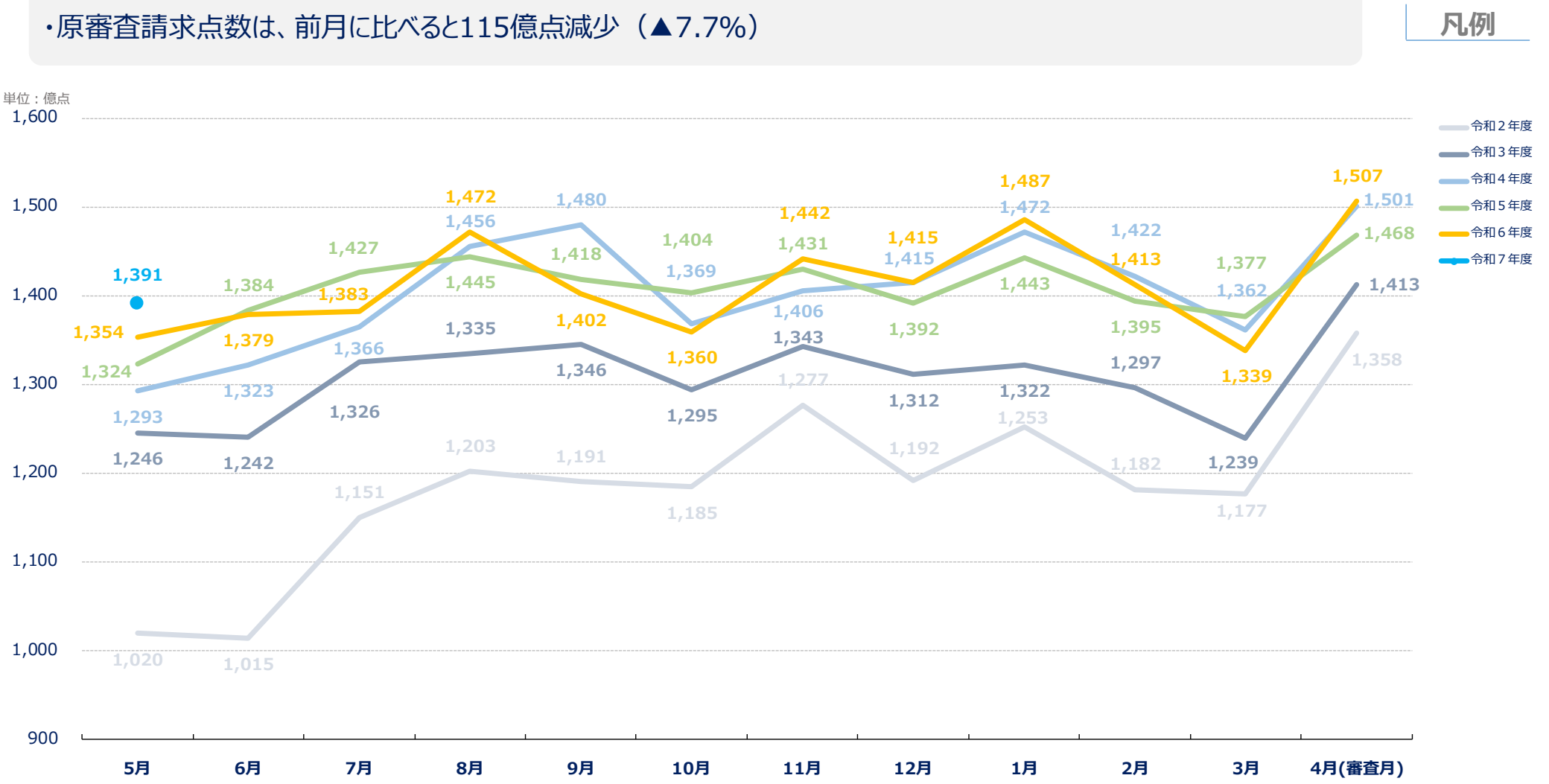
原審査請求件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数は、前月に比べると800万件減少（▲10.2%）



原審査請求点数の推移【医科歯科計】

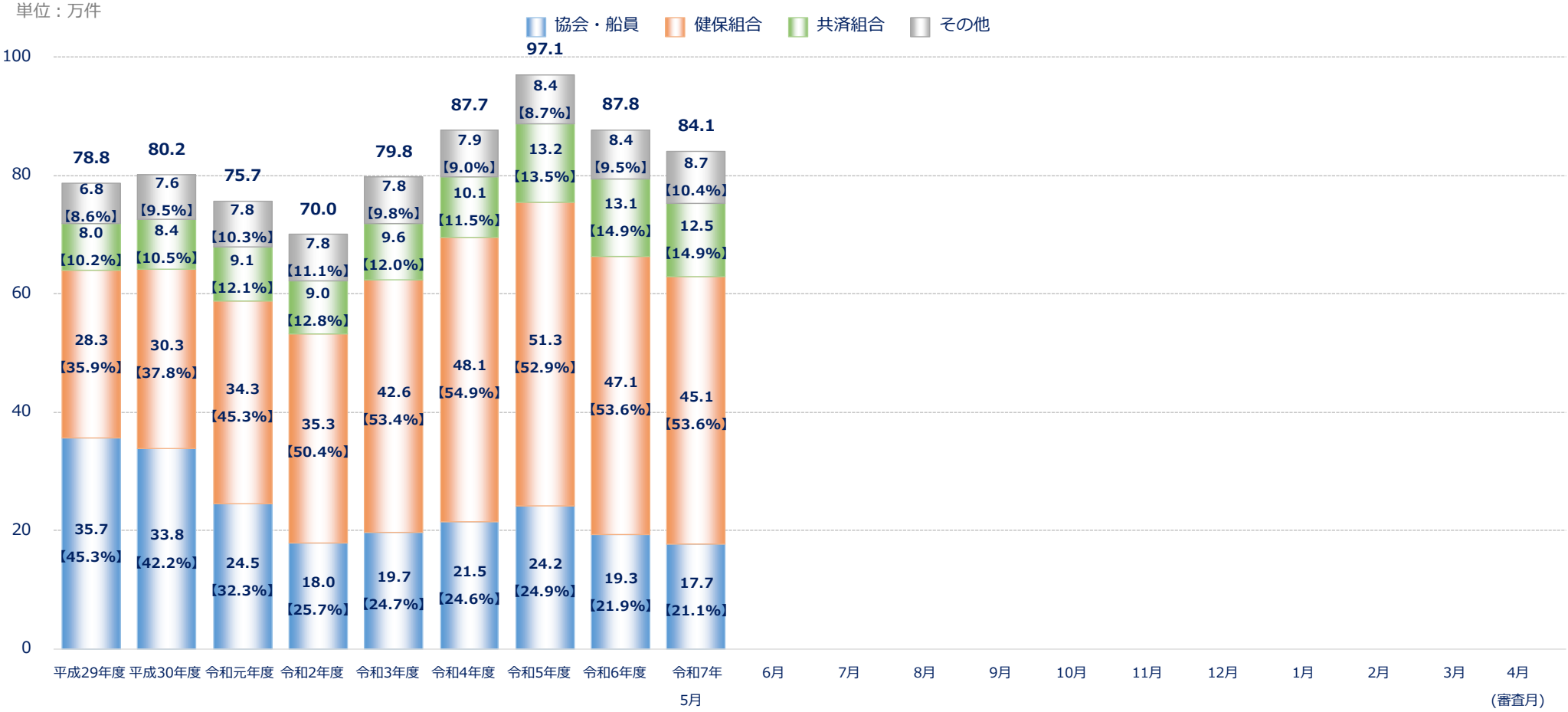
・原審査請求点数は、前月に比べると115億点減少（▲7.7%）



制度別再審査の処理件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数の構成割合は、協会・船員が40.4%、健保組合が28.9%、再審査処理件数の構成割合は、協会・船員が21.1%、健保組合が53.6%

単位：万件



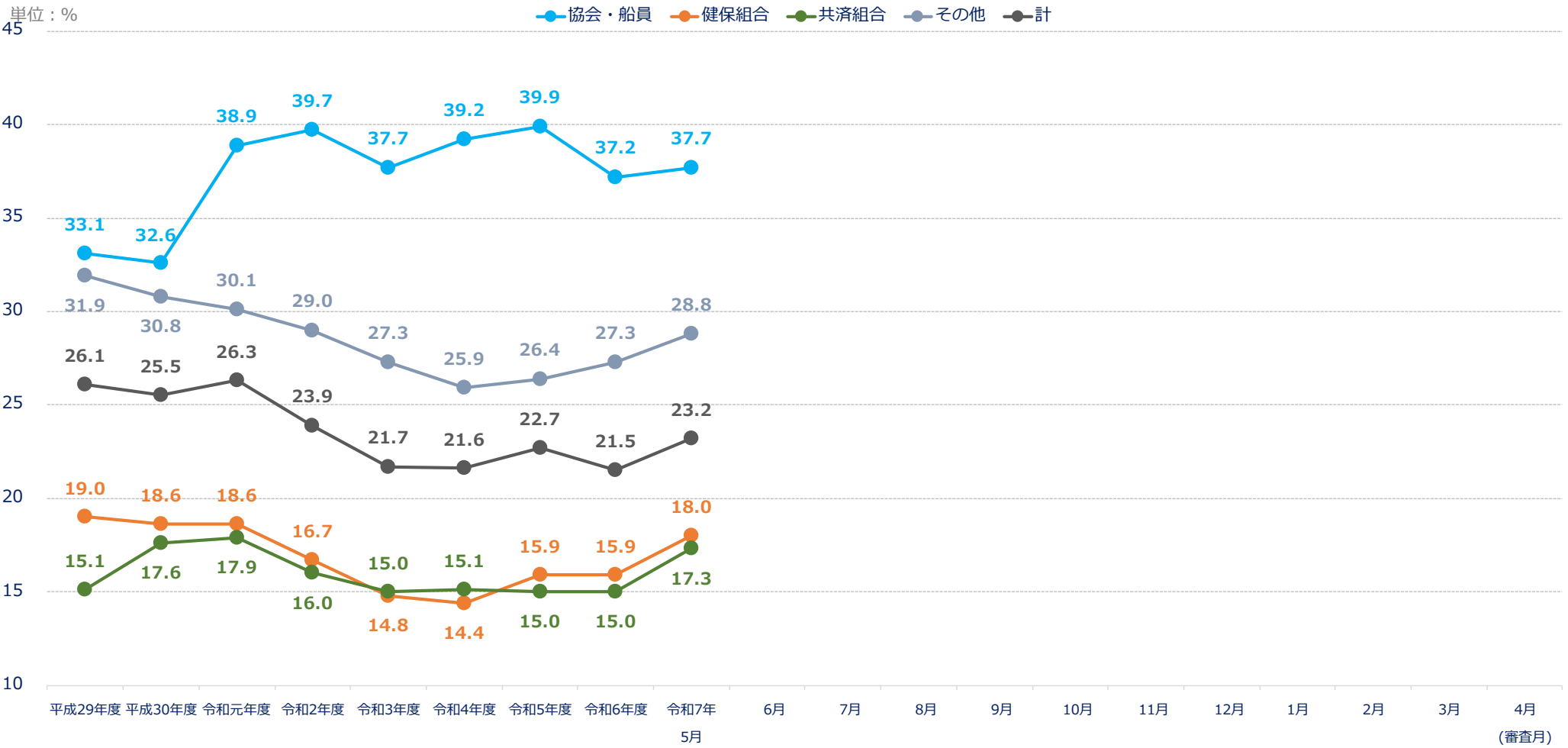
1）原審査請求件数は、4か月～6か月前平均原審査請求件数である。

2）平成29年度～令和6年度の処理件数は、1か月当たり件数である。

3）【 】の数値は構成割合である。

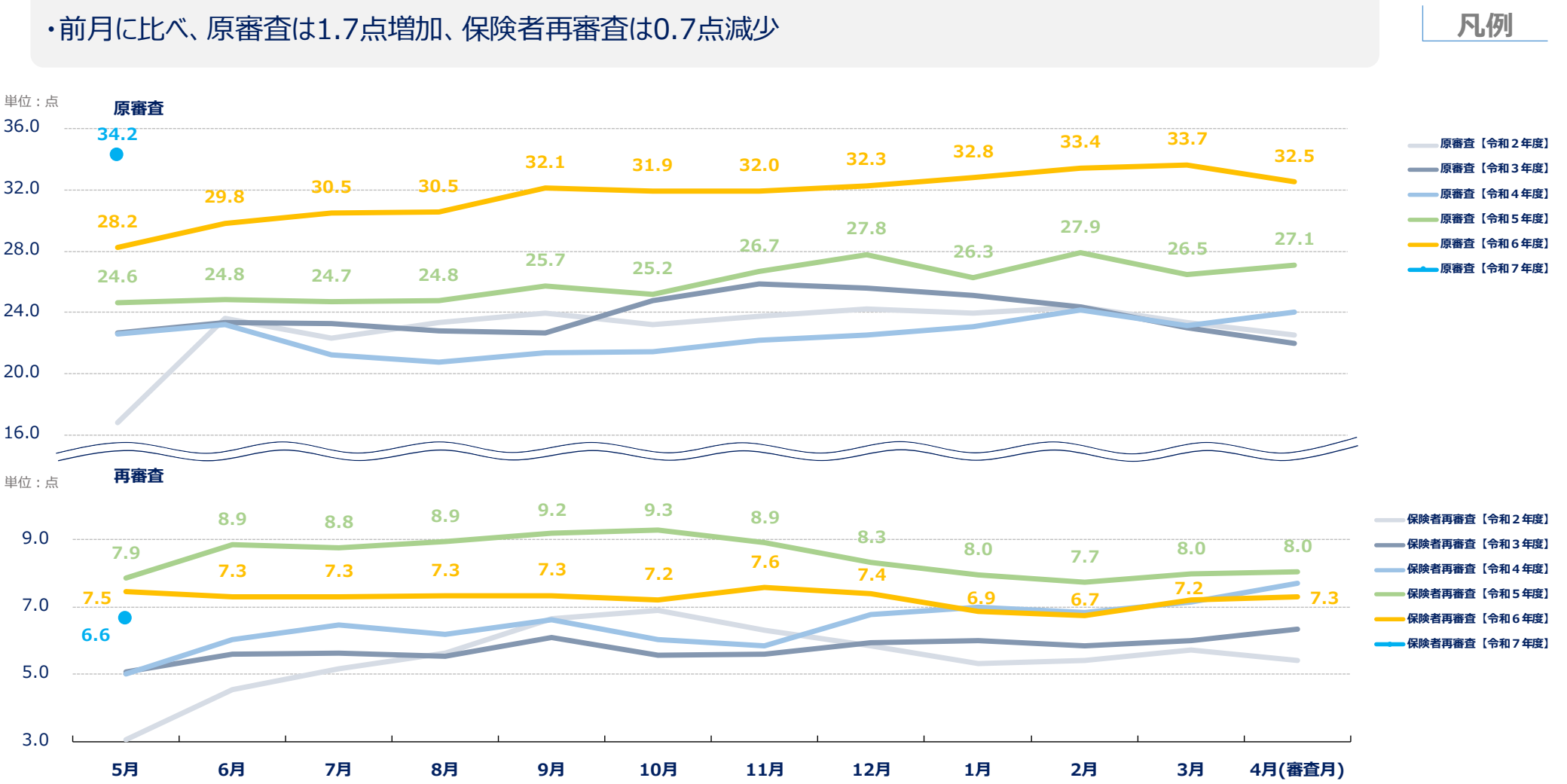
制度別再審査処理件数に対する査定件数の割合の推移【医科歯科計】

・再審査処理件数に対する査定件数の割合は、協会・船員37.7%、健保組合18.0%、共済組合17.3%、計23.2%



原審査請求1万点当たり原審査査定点数及び保険者再審査査定点数の推移【医科歯科計】

・前月に比べ、原審査は1.7点増加、保険者再審査は0.7点減少



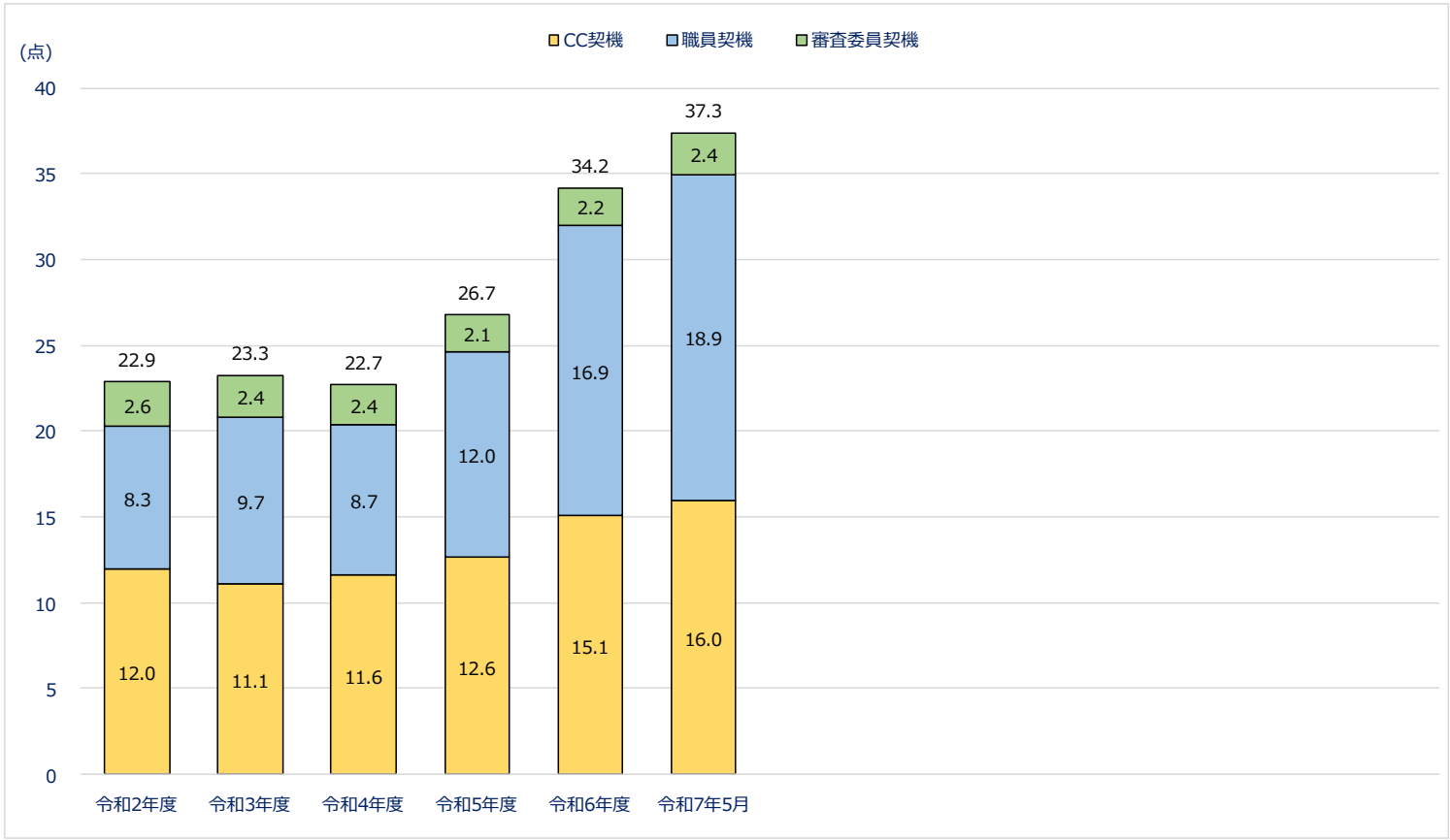
1）原審査請求1万点当たり再審査査定点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。

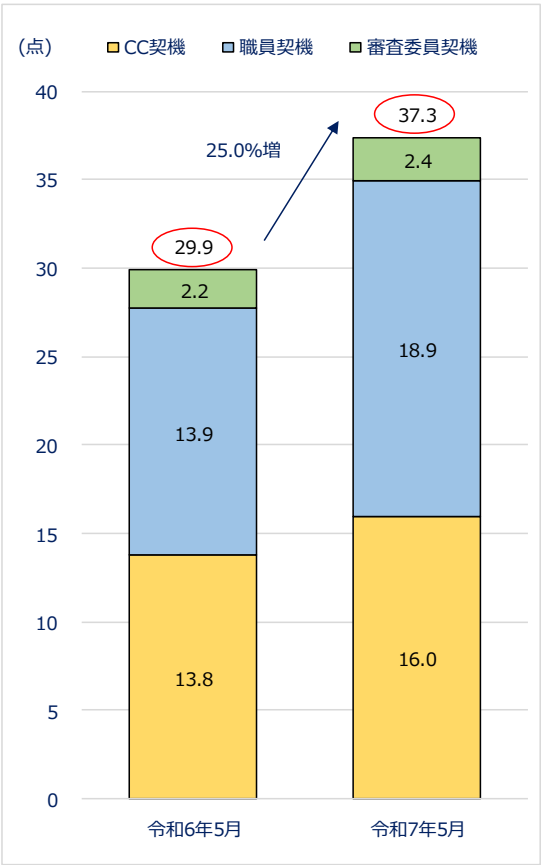
2）令和2年5月の減少については、埼玉、東京、神奈川、特別審査委員会で審査委員会を開催しなかった影響である。

3）令和2年8～12月の保険者再審査査定点数には、令和2年4月及び5月において特別審査委員会を開催しなかったことを踏まえて、改めて審査を実施した分を含んでいる。

電子レセプト　原審査請求1万点当たり原審査査定点数の推移【医科】

・電子レセプトに係る医科の原審査請求1万点当たり原審査査定点数は前年同月の29.9点から37.3点に25.0%増加
・増加に寄与したのは、CCの拡充（統一的なコンピュータチェック及び全国統一取決等の設定）が3割、職員が7割
・AIを活用したレセプト振分による審査の重点化や審査の目標の設定※及び進捗管理が影響
※原審査目視レセプト請求1万点当たり独自疑義付箋契機の査定点数の維持並びに原審査時ＣＣ貼付分及び独自疑義付箋貼付分の再審査査定点数の半減





1）診療識別毎に集計（「初診」と「再診」は併せて集計）
2）査定区分の優先順位は「CC契機」、「職員契機」、「審査委員契機」の順
3）特別審査委員会分は除く

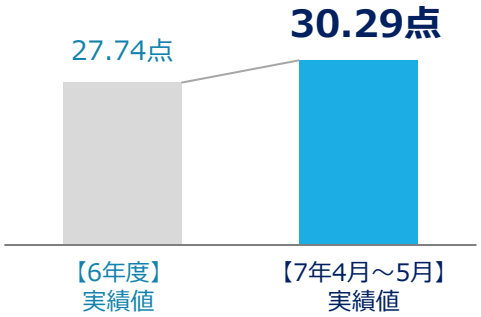
審査の目標の実績

審査事務センター・分室における審査の目標の実績(令和7年4月~5月実績)

・ブロック幹部会議において審査実績の要因分析結果及び今後の対応等について共有・議論し、課題への対応を確実に実施
・直近の実績は、6年度と比較し全ての項目において実績が向上

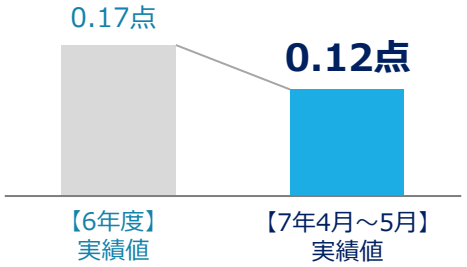
① 目視レセプト請求1万点当たり 独自疑義付箋契機の原審査査定点数

目標値　26.58点



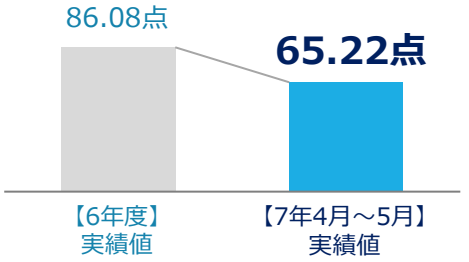
② 原審査目視レセプト請求1万点当たり 原審査時ＣＣ解除分の再審査査定点数

目標値　0.10点

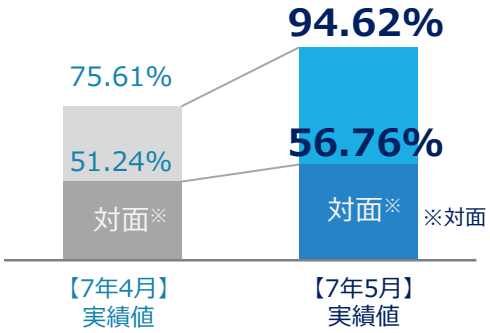


③ 原審査請求100万点当たり 再々審査査定点数（電子レセプト）

目標値　44.68点



【参考指標】職員1人当たり月１回以上 審査委員と連携の実施割合



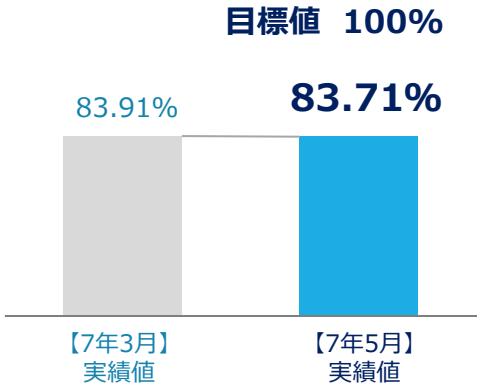
※対面：審査委員と職員がセンター・分室内等で直接対面により連携を図ること

審査の目標の実績

審査委員会事務局における審査の目標の実績(令和7年4月~5月実績)

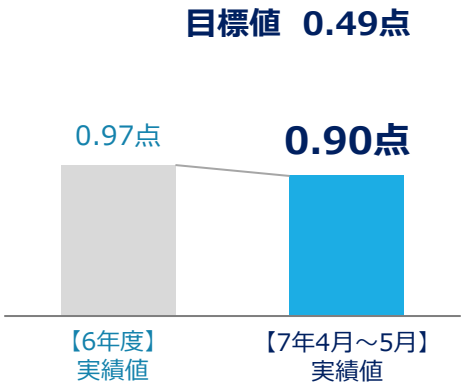
・直近の実績は、6年度と比較し①については横ばい、②については実績がやや向上

① 原審査カバー率※が全国平均－１標準偏差（81.4%）以上の審査委員の割合

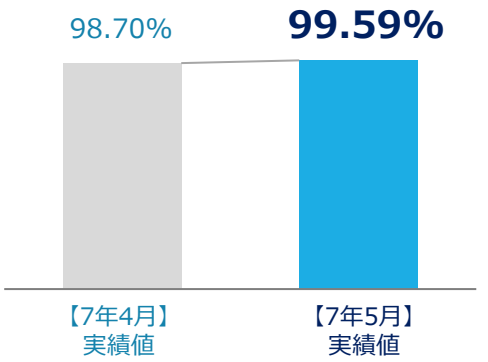


※原審査と再審査を合算した査定件数に占める原審査査定件数の割合

② 原審査目視レセプト請求1万点当たり原審査時疑義付箋貼付分の再審査査定点数



【参考指標】職員からの照会件数に対する審査委員の回答件数の割合



参考　訪問看護の状況

・前年同月に比べ、請求件数は15.6%増加、請求金額は16.6%増加

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数（A）	**35万件**	**+15.6%**
査定件数（B）	**189件**	**+3,050.0%**
請求1万件当たり査定件数（（B）/（A）×10000）	**5.5件**	**+2,624.4%**

請求・査定金額

	金額	対前年同月伸び率
請求金額（C）	**288億1,027万円**	**+16.6%**
査定金額（D）	**143万円**	**+4,572.1%**
請求1万円当たり査定金額（（D）/（C）×10000）	**0.5円**	**+3,907.1%**

1）件数・金額は、制度毎に集計した件数・金額を合計している。

2）査定は、主に施設基準誤り及び固定点数（金額）誤りによるものである。